

公表

事業所における自己評価総括表(放課後等デイサービス)

○事業所名	コペルプラス四日市オリンピア教室		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 28日		2025年 11月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3人	(回答者数) 2人
○従業者評価実施期間	2025年 10月 20日		2025年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多様な集団療育。	各集団の年間計画を立てている。	年度毎に集団内容の見直しを行う。
2	お子様に合わせた個別療育。	集団で見えてくる課題も含め、お子様に合わせた支援ができる。 また、お子様が飽きずに取り組めるような教材を作っている。	支援後のフィードバックの強化や教材の購入をする等、支援の幅を広げる。
3	お子様に合わせて必要な支援を組み替えられる。	多様な集団クラスをつくり、集団の中で生きていく力を身に付けられるよう考えている。	引き続き声掛けや課題の提示の仕方を工夫する等、お子様に合わせた対応ができるよう努める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	人員が不足している。	業務内容と求職者の希望とのミスマッチ。	適切に情報を開示しつつ、面接時に互いの希望をすり合わせる等していく。
2	モニタールームの環境が悪い。	モニターが小さい、スペースが狭い。	モニターを変更する。 スペースの広さは変えられない為、椅子の配置を変更する等、スペースの使い方を見直す。
3	マジックミラーが多く、注意がそれやすい。	個別支援をモニターで見学する環境が整っておらず、マジックミラー越しで見ることとなっていた為。	環境の変更はできない為、マジックミラーの前を避ける等、課題の取り組み方を工夫する。